プログラム名称：TBS Education 短期留学プログラム

概要

「TBS Education 短期留学プログラム」は、フランスやヨーロッパにおけるマーケティング戦略や競争戦略の講義に加え、パートナー企業の訪問調査や文化体験を通して、ヨーロッパの価値観や企業文化、テーマ別のビジネス視点を学ぶことを目的としたプログラムです。早稲田大学商学部生のみを対象に実施され、現地での学費・施設利用料・企業訪問・文化体験にかかる経費は免除されます。なお、現地プログラムをより有意義にするために国内での事前研修も併せて実施します。

	項目名	内容
1	受入機関	TBS Education（フランス　パリ・トゥールーズの２拠点）
2	実施場所	上記キャンパス内　および　パリ・トゥールーズ近郊
3	宿泊先	パリ: Aparthotel Adagio Paris Centre Eiffel Tower, 14 rue du Théatre 75015 PARIS（2 人 1 部屋） トゥールーズ： Appart'hôtel Odalys City Centre Compans Caffarelli, 39 Rue du Béarnais, 31000 Toulouse　（２人１部屋） ※TBS Education 手配
4	渡航期間	2027 年 2 月 21 日（日）～3 月 6 日（土）（14 日間） ※上記日程は現地集合～現地解散まで（渡航期間は除く） ※別途、事前研修あり（対面にて 1 時間程度）
5	参加費用　※1	35 万円 Vision150 助成金の補助（一人当たり 5 万円）が適用された後の金額です。
6	定員数　※2	8～20 名 ※最少催行人数 8 名
7	語学力	英語（日常会話レベル）
8	選考	書類選考（志望理由書）および面接
9	評価・単位認定	・PQ 評価。 ・プログラム終了後、単位認定（２単位）を申請可能。単位認定された場合、プログラム参加年度の修得単位として「専門教育科目：外国語専門科目分野」に算入する。 ※2027 年３月卒業見込の場合は単位認定申請不可。

※1　参加費用には、以下が含まれます。為替の変動等による差額は、プログラム実施後に精算します。

□宿泊費　□食費（朝食・ランチ 8 食分、フェアウェルパーティー１食分、それ以外は各自負担）

□行きの現地空港と受入機関または宿泊先間のバス代　□企業訪問・文化体験に係る費用

本学指定の海外旅行保険料、往復航空券（燃油サーチャージ、国際観光旅客税、外国諸税（入国税、出国税、空港使用料、航空保安料）、国内空港施設使用料）食費、小遣い等は含まれません。別途各自で準備してください。

【重要】参加費用支払後に不催行となったり、参加決定後に自己都合により辞退した場合、参加費全額のキャンセル料が生じることがあります。宿泊費については一部返金される場合もあります。

※2 面接選考終了後、選考通過者数に基づき催行可否を判断し、採否通知とともに連絡します。
その後辞退者が出ても原則実施しますが、TBS Education と連携して随時現地情報を確認し、不測の事態が発生した場合は学部が中止を決定することがあります。

プログラム詳細

1．事前研修

プログラムの趣旨説明とともに、フランスの社会文化理解に資する講義を実施します（1 時間程度）。プログラムの参加学生は、原則出席必須です（単位認定に必要な時間数に含まれます）。

日時	場所	実施方法	内容
1 月 6 日（水） 17:00～18:00（予定）	11 号館 803 教室	対面	講義・オリエンテーション（プログラムの趣旨説明等） 参加決定者顔合わせ（アイスブレイク）

2．現地研修

1）日程（13 泊 14 日）

	日程	内容
1	2 月 21 日（日）	17:00 パリ＝シャルル・ド・ゴール空港集合 宿泊先へ移動（バス）
2	2 月 22 日（月）	【午前】パリ・オリエンテーション（1.5 時間）、講義（1.5 時間） 【午後】講義（3 時間）、文化体験（セーヌ川観光クルーズ）
3	2 月 23 日（火）	【午前】専門家講演（2 時間）、講義（1.5 時間） 【午後】講義（3 時間）
4	2 月 24 日（水）	【午前】講義（3 時間） 【午後】講義（3 時間）
5	2 月 25 日（木）	【午前】企業見学 【午後】企業見学＆文化体験（オペラ劇場訪問）
6	2 月 26 日（金）	文化体験（フォンテーヌブロー宮殿訪問）
7	2 月 27 日（土）	パリでの自由行動
8	2 月 28 日（日）	パリからトゥールーズへの移動（バス）
9	3 月 1 日（月）	【午前】トゥールーズ・オリエンテーション、ウォーキングツアー（1.5 時間） 【午後】講義（3 時間）
10	3 月 2 日（火）	【午前】講義（3 時間）※ランチで現地学生との交流あり 【午後】企業見学
11	3 月 3 日（水）	【午前】講義（3 時間） 【午後】企業見学
12	3 月 4 日（木）	グループプロジェクト、プレゼンテーション
13	3 月 5 日（金）	文化体験：カルカソンヌ、Chateau Guilhem(ワイナリー)訪問、フェアウェルパーティー
14	3 月 6 日（土）	宿泊先から移動解散（各自帰国）

2）講義

TBS Education にて、予定されている講義は、以下通りです。

① Cross-Cultural Management

- Understand different HRM practices in Europe, according to the institutional and cultural constraints that shape them.
- Adopt an approach to thrive in a multicultural environment and integrate into a multicultural team.

② Marketing in European Context

- Examine how European companies effectively reposition and regenerate damaged brands towards being competitive and ethical high luxury brands that can succeed in leading markets.
- Identify how luxury strategy principles can be applied across almost any industry to add value to brand equity.

③ Business Models and Strategies of European Companies

- Explore and evaluate emerging business models and strategies as well as their responses to changes in Europe's evolving business environment.

3）企業見学

トゥールーズは、航空産業の世界的な中心地であり、エアバス社発祥地でもあります。航空業界をはじめとして、ラグジュアリー企業や国際機関など幅広い業界の企業を訪問し、企業文化や異文化マネジメントを学ぶとともに、グローバルな環境で働くために必要な好奇心、国際意識、自主性を養います。

▶見学予定地

UNESCO、Maison de la Violette、AIRBUS & Aeroscopia、Opera Garnier 等（予定）

4）文化体験

Bateau Mouche on the Seine、Masion Fragonard、Chateau Fontainebleau、Toulouse City Walking Tour、Guided Visit of Carcassonne + Vineyard 等（予定）

プログラム申請から単位認定までのスケジュール

1．申請

申請期間：2026 年 10 月 19 日（月）～~~11 月 11 日（水）16:00~~ **11 月 18 日（水）16:00**

※申請フォームを 1 週間延長しました

申請対象：商学部に在学している正規生（留学・休学中の学生を除く）

申請方法：以下、MyWaseda 申請フォームより、申請してください。志望理由等は、面接の参考にします。

https://my.waseda.jp/application/detail/application-detail?communityContentLinkId=711950943

提出書類：① 誓約書

② パスポートコピー　※顔写真、氏名等の記載がある「旅券」ページのみで結構です。

注意事項

・必ず保護者等の同意を得たうえで申請してください。誓約書には、Mywaseda に登録されている保証人の

方の署名・捺印も必要です。

・パスポートの有効期限が切れている／更新予定の場合、まずはお手持ちのパスポートをコピーして提出してください。パスポート申請中／申請予定の場合は、プログラム参加に間に合うかどうかをご自身で必ず確認し、至急各自でパスポートを取得し、後日パスポートコピーも提出してください。

・参加決定後にキャンセルすることがないように、ご自身の学事（授業や試験、科目登録等）や予定を申請前によく確認してください。参加決定後は、商学部が正当と認める理由以外による参加辞退は認めません。

・参加費用支払後に不催行となったり、自己都合により辞退した場合、理由に関わらずキャンセル料が生じることがあります。

２．選考

面接日：2026 年 **11 月 24 日（火）、25 日（水）　※応募締切延長に伴い変更となりました。**

実施方法：ZOOM

結果通知：2026 年 11 月 27 日（金）予定

※選考日時等の詳細は、面接前日までに Waseda メール宛に通知しますので必ず確認してください。

３．手続き

１）大学指定口座への入金

振込期間：2026 年 **12 月 1 日（火）～12 月 7 日（月）※応募締切延長に伴い変更となりました。**

振込金額：350,000 円

振込先：　以下の銀行口座にお振込みください。振込手数料はご負担ください。

銀行名	：三菱ＵＦＪ銀行　（金融機関コード：０００５）
支店名	：江戸川橋支店　（支店コード：０６０）
預金種別	：普通
口座番号	：０００１０２９
口座名義	：（学）早稲田大学
（ｶﾅ名義）	ｶﾞｸ)ﾜｾﾀﾞﾀﾞｲｶﾞｸ

注意事項：

・プログラム参加学生本人の氏名でお振込みください。保護者等の氏名で入金されますと、確認が困難となります。

・振込金額は、分割せずに一括でお振込みください。

・原則、振込後の返金はできません。

・やむを得ず、振込期間内に振込できない場合は、商学部事務所まで事前に相談してください。

２）本学指定の海外旅行保険への加入

提出期間：2026 年 12 月 1 日（火）～2027 年 1 月 14 日（木）16:00

提出方法：オンライン申請　※詳細は、別途 Waseda メールでご案内いたします。

注意事項：すべての関連書類を必ず確認してください。

申込書の「保険期間」は、日本の住居出発日～日本の住居帰着日としてください。
ご自身で海外旅行保険に加入している場合でも、本学指定の海外旅行保険への加入は必須です。

3）航空券の手配

面接の結果通知後、集合・解散時間に合わせて往復航空券を各自で手配してください。なお、TBS Education より、現地空港と受入機関または宿泊先間の送迎が用意されます。参加決定後、出発前に別途フォームからフライト情報を提出していただきますので、必ずフライト情報を控えておくようにしてください。

＜手続きに関する注意事項＞

※期日までに必ず手続きしてください。期日を過ぎた場合、参加を取り消す場合があります。

※12 月 11 日（金）16:00 以降、キャンセル料が生じます。
原則、参加費全額のキャンセル料が生じます。宿泊費については一部返金される場合もあります。

※為替の変動等による差額は、プログラム実施後に精算します。返金が生じる場合は、大学に登録している本人名義口座に返金しますので、登録されている口座情報が正しいことを確認してください。（MyWaseda＞ホーム＞学生基本情報変更＞本人名義口座変更）

※学生補償制度（賠償責任補償）に加入します。参加学生による手続きは不要です。

4．単位認定申請

手続期限：2027 年 3 月下旬（プログラム終了後、参加者にお知らせします。）

手続方法：申請フォーム（プログラム終了後、別途通知）

※2027 年 3 月卒業見込の方は、単位認定の申請はできません。

留意事項

1．プログラム内容の変更について

受入機関等の諸事情により、プログラム内容（費用を含む）の一部は変更になることがあります。また、参加者数が最少催行人数に達しない場合には、受入機関と協議のうえ実施の可否を決定します。その場合、参加希望者の承諾を得たうえで、費用が増額となる場合があります。

震災・悪天候等の航空会社や受入機関の手配に起因しない事由によりプログラム内容が変更になる場合の追加費用（国内外での欠航・遅延、交通・宿泊費等）は参加学生の負担になります。

2．日程の変更はできません

就職活動や部活・サークル活動等個人的理由で、プログラム中の一時帰国やプログラム期間の短縮はできません。

3．本学指定の海外旅行保険加入について

早稲田大学が包括契約を結んでいる損害保険会社の海外旅行保険への加入を義務付けます。これにより、補償内容に準じた医療機関利用費用等が無料になるだけでなく、海外滞在中は 1 日 24 時間日本語・英語による早稲田大学専用の相談窓口「サポートデスク」を無料で利用できることで渡航中の事件、事故、病気、その他トラブル等の対応に備えています。

4．ローマ字氏名の登録確認について

大学に登録しているローマ字氏名が、パスポートどおりの表記になっていることを確認してください（MyWaseda＞ホーム＞個人情報照会・変更）。

５．ビザの手配について

日本国籍以外の学生は、各自でビザの要否を確認のうえ、必要に応じて手配してください。

以　上